

動画ファイル(MP4)について

■MP4とは？

MP4は動画、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。DVDや地上デジタルテレビなどで使用されるMPEG2に比べ、高い圧縮率で動画ファイル(MP4)を作成することができます。

■再生可能なMP4ファイルの規格について

ビデオコーデック	ビットレート(bps)	フレームレート(最大)(fps)	解像度
MPEG4	216 k~1.5 Mbps	30 fps	480×234

※ MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルは Simple Profile レベル 3 までです。

※ビットレートが低いと十分な画質が得られない場合があります。

オーディオコーデック	ビットレート(bps)	サンプリングレート(kHz)
AAC-LC	5~320 kbps	8 - 48 kHz

※ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

※ AAC-Plus には対応していません。

上記仕様から外れたMP4ファイルを再生すると、再生できなかつたり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。

MP4ファイルの作成方法については、各機器またはPC用アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

※動画ファイル(MP4)の作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できないことがあります。

※著作権について

テレビ放送や、ビデオ、DVD など、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法で制限されています。

本製品に搭載のソフトウェアは下記使用目的に限りライセンスされています。

「本製品は、MPEG-4 規格のための AT&T 特許の下でライセンスされ、そして、個人及び非商業目的にのみ、ビデオをエンコードするために、及び／或いは (1) 個人及び非商業目的のため、又は、(2) AT&T の特許に基づきライセンスされた MPEG-4 準拠のビデオを提供するビデオプロバイダによってエンコードされたビデオをデコードするために使用することができます。他の目的のためにはライセンスされていません。」

■動画ファイル(MP4)の再生について

- 極端にファイルサイズの大きいファイル、極端にファイルサイズの小さいファイルは正常に再生できないことがあります。
- 極端に再生時間の長いファイル、極端に再生時間の短いファイルは正常に再生できないことがあります。
- 再生可能なファイルサイズの上限は 1 GB です。
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報（画像など）が同時に収録されている MP4 ファイルの再生はできません。
- 2 チャンネル以上のチャンネルを持つ音声データを含む映像ファイルは再生できません。
- 動画ファイル（MP4）と認識し再生するファイルは拡張子“MP4”が付いたものだけです。
※拡張子名は大文字でも小文字でもかまいません。
※異なった拡張子を付けるとファイルを誤認識して再生してしまい、映像・音声が出ない可能性があります。
- 著作権保護された動画ファイル(MP4)は再生できません。

■フォルダ／ファイルについて

- 最大フォルダ階層 : 16 階層
- 1 フォルダ中の最大ファイル数 : 400(ファイル+フォルダ)
- 最大フォルダ数 : 200
- 1 カード内の最大ファイル数 : 1200
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字 : A~Z(全角／半角)、0~9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第 2 水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)